

平成25年度野菜需給推進懇談会の概要

1 日 時 平成26年2月27日（木）13：30～15：35

2 場 所 独立行政法人農畜産業振興機構 南館1階 会議室

3 議事概要

(1) 事務局から、緊急需給調整事業の平成25年度の実施状況、同事業の見直しに係るアンケート調査結果等を説明し、また、農林水産省から、平成26年度予算の概要を説明した。

(2) 出荷団体側からの緊急需給調整事業の見直しに係る発言概要

- ・ 内容が類似している事業については統合し、使い勝手をよくしていただきたい。
- ・ 供給過剰時の消費拡大推進事業については、需給ギャップが生じないうちに取り組めるよう、より弾力的に運用していただきたい。
- ・ 野菜供給確保緊急需給調整事業については、緊急を要する場合の事業であり、実施内容は検討の余地があるが、利用実績がないからと言って廃止しないようお願いする。
- ・ 過剰野菜有効利用研究・実証事業については、過剰野菜自体の原料供給が安定的でないことや需給バランスへの影響等も考慮する必要がある。

(3) 出荷団体側からのその他発言概要

- ・ 現状では、雪害による野菜供給への影響については見通せないが、今後の出荷状況によっては、供給過剰時の消費拡大推進事業等を始めとする緊急需給調整事業の活用も視野に入れておく必要がある。
- ・ 残雪や大雪による育苗ハウスの倒壊等により、野菜生産への影響が生じる可能性がある。
- ・ 指定野菜の供給計画数量と出荷実績数量との乖離の度合いの認定については、雪害を踏まえた配慮や認定の際に必要な書類の整理・提示をお願いしたい。